

赤岡修次騎手

「スーパージョッキーズトライアル」総合優勝！

「第21回ワールドスーパージョッキーズシリーズ」地方競馬代表騎手候補に！

平素は当組合の競馬運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

JRA阪神競馬場で実施される第21回ワールドスーパージョッキーズシリーズ（WSJS）に推薦する地方競馬代表騎手を決めるWSJS地方競馬代表騎手選定競走（以下：スーパージョッキーズトライアル 呼称SJT）の第2ステージが本日10月26日（金）名古屋競馬場（愛知県）において、第1ステージ（10月18日 札幌競馬場、第1戦、第2戦を実施）の上位12名が参戦し実施されました。第1ステージ、第2ステージ計4戦の総合得点で争うこのSJT。第1ステージでトップの杉村一樹騎手（荒尾）が第3戦「シルバーサドル賞」を制して優位に立ったが、この時点では半数の6名に総合優勝の可能性が残される状況。迎えた最終第4戦「シルバーブーツ賞」は、的場文男騎手（大井）が優勝。総合では全4戦を2、6、3、2着とした赤岡修次騎手（高知）が、第2位の杉村一樹騎手を5ポイント抑えて49ポイントで優勝、見事、代表騎手の座を手にしました。

これにより赤岡修次騎手が地方競馬代表騎手候補、杉村一樹騎手が地方競馬補欠騎手候補として、地方競馬全国協会から日本中央競馬会に推薦されることになります。激戦を制して世界の舞台へと向かう地方競馬代表騎手に、ぜひご声援をお送りください。

【参考】WSJSでは過去4名の地方競馬代表騎手が総合優勝しています。

第8回（H6）石崎隆之（船橋）	第11回（H9）川原正一（笠松：当時）
第15回（H13）鮫島克也（佐賀）	第19回（H17）岩田康誠（兵庫：当時）

スーパージョッキーズトライアル全4戦の成績、得点は別紙をご参照ください。

総合優勝騎手プロフィール

氏名 赤岡 修次（高知：工藤英嗣厩舎所属） 生年月日 1977年3月15日（30歳）

初騎乗 1994年10月10日

地方競馬通算成績 7,532戦 1,036勝（2007年10月25日現在）

好きな騎乗法 先行

<赤岡騎手コメント>

自分が（WSJSへ）行くとは思っていなかったので、ビックリです。

地方競馬の代表として恥かしくないレースをしたいです。